



# 吉川小だより

10月号 令和4年9月30日 亀岡市立吉川小学校

E-mail:el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp

## 保護者・地域の皆様に支えられて



秋晴れの下、運動会を無事開催することができました。多くの皆さんから大きな拍手をいただき、子どもたちはこれまでの練習の成果を十分発揮することができました。PTAから贈られたがんばり賞で喜びも倍増したようです。

前日に降った雨のため、運動場には水たまりがたくさんあったのですが、職員全員でグラウンド整備をし、続けて、用務の山本先生、スクールサポーターの吉田先生には、開会直前までテント周りの整備をお世話になりました。また、運動会の終了後、会場の後片付けを保護者の皆さんにお世話になりました。残っているテントをご覧になった方から、「テントも片付けましょう。」と声をかけていただきました。軍手の準備をしていなかったのも、けが防止のためお断りしたのですが、本当に嬉しく思いました。3年ぶりの運動会。子どものがんばりと保護者、教職員の思いが集まって、成功した素晴らしい運動会になりました。ありがとうございました。次は、吉川小フェスティバルに向けて取組が始まります。団結する素晴らしさを芸術的な活動でも体験できるように願っています。

9月27日に4・5年生で稲刈りをしました。美馬営農組合長、大西自治会長をはじめ9名の皆様にお世話になりました。雨が降り出す前に稲を刈り取ることになり、鎌を慎重に使いながらも、テキパキとできました。だんだん上手になって、稲刈りに自信がついた子どももいました。大西章弘さんにコンバイを動かしていただき、機械による農業の様子も間近で見学することができました。お米ができるまでを知ることで、食べ物に対する感謝の気持ちが深まります。それは、食べ物を栽培される方、買い物・料理をしてくださる家族への感謝でもあります。今月は、秋の実りについて見聞を広げ、食べ物への感謝を深めてほしいと思います。



先日、校内で1年生の国語の授業研究をしました。説明文を読んで、ハマグリやタコ、モクズショイの違いを見つけて、たくさん発表していました。入学当初、思い思いに楽しくお話をしていた子どもたちが、一つの文章から自分の考えを述べたり、書かれている内容を比べたりしている姿にふれ、成長の早さに驚きました。どの学年でも、考えや思いを互いに伝え合い、知識を広げ心豊かに成長してほしいと思います。



校長 橋本 浩三

—吉川小のルール 午後5時には帰宅しましょう—

日暮れが早くなりました。10月より帰宅時刻を午後5時としましたので、ご協力願います。不審者の出没などが増える頃です。交通事故も含め、特に日暮れ時は十分注意するよう家庭でもお話してください。なお、学校では、10月11日(火)に防犯訓練を亀岡警察署スクールサポーターの加藤様にお世話になり実施する予定です。

